

平成30年8月2日開催 第1回審議会での意見・質問等一覧表(2)

項	NO	意見・質問等	回答等	担当課
44	16-③	<p>【リプロダクティブ・ヘルス/ライツ】 資料(子育て支援課のライフプラン研修資料)について</p> <p>①「いま、あなたはどんな将来を思い描いていますか」というシートの「こども いるorいない」という記載は「いるorいない」のほうがよいのではないかと。</p> <p>②「結婚して子どもを持ちましょう」という前提に立ってしまっているのではないかと、妊娠適齢期があることを強調していることが、「若いうちに子どもを産みましょう」という働きかけになってしまう恐れがあり、リプロダクティブ/ライツの考え方から外れてしまうのではないかと。</p>	<p>この事業については、不妊・不育症で悩む家族が増加している現状において、女性が出産することが前提ではなく今後の人生の選択肢として出産することを望むのであれば、将来後悔しないよう妊娠・出産には「妊娠適齢期」という年齢の壁があることを若い世代に周知するためのものです。研修資料について修正はしません。審議会からご意見等いただき、事業担当者と協議しましたが、本事業と合致するものではないと考え、今後につきましては「ライフプラン事業」について削除をお願いしたいと思います。</p> <p>→審議会の席上、リプロの取組として紹介させていただきましたが、子育て支援課担当者の見解とすると、本事業と合致する事業ではないと回答あり。</p>	子育て支援課
56	22	<p>【デートDVミニ講座】</p> <p>①中学校3年間のうち1回は講座を受講できるように働きかけることはできないかと。</p> <p>②保健体育の授業の一環として取り入れてはどうか。性教育(エイズ等)と絡めてもよいのではないかと。</p> <p>③中学生からとったアンケートの結果を教育委員会に資料として提供してはどうか。</p>	<p>・9月5日(水)に、斎藤会長より教育長へ要望書を提出した。 ※要望内容 1 デートDVミニ講座の開催について 毎年、市内各中学校において講座が開催できるよう指導をお願いします。 2 デートDVミニ講座の受講について 受講者の学年は問いませんが、できれば中学3年生を対象とし、中学3年間のうちで必ず一回は受講できるようお願いします。</p> <p>・要望書提出の際、アンケート結果も一緒に教育委員会へ提供した。</p> <p>・10月3日(水)の校長会議で、男女共同参画センター所長が、講座開催の趣旨や実績等を紹介し、改めて開催について依頼した。併せて、青少年課長からも開催を依頼。</p>	男女共同参画センター
78	32-①	<p>【職員同士の意見交換会】</p> <p>①参加人数が募集人数を上回っているように見えるが、1回あたりの参加人数と実際の応募人数を教えてください。</p> <p>②募集人数がもっと多くてもよいのではないかと。できるだけたくさんの女性職員が参加できるようにするのはよいこと。</p>	<p>①参加人数は各16名。15名程度の募集をかけたが、年齢等のバランスをみて直接声かけも行い、参加者を募っている。なお、応募多数による人数制限をしたことはない。</p> <p>②女性管理職を囲む座談会形式で開催しているため、15名程度が適当と思われる。</p>	職員課
88	35-①	<p>【PTA・子ども育成会活動】</p> <p>「PTA会長を含めた本部役員の構成員を見ても、男女ほぼ均等に役割を担っているのに、子供達に偏った役割分担意識を持たせるような恐れはないと考えます。」と担当課から回答をいただいたが、そうは思わない。 PTA会長は男性が8割を占めており、行事等でスピーチするのはPTA会長や校長であることから「長というのは男性の仕事」というイメージを子どもに植え付けてしまう恐れが大きい。教育委員会からの人選に関する働きかけが難しいとしても、認識を変えてほしい。</p>	<p>各校PTAで本部役員を選出する際、男女平等に役割を分担できるよう、小中特別支援学校のPTA会長が集まる会議等で、教育委員会事務局から働きかけていきたいと思っております。</p>	学校教育課
130	51-②	<p>【父親の参加促進】</p> <p>①「ひよこクラス」は母親のみ対象とのことだが、年12回開催されているので、そのうち何回かを「お父さんのためのひよこクラス」として開催できないかと。お父さんたちがグループになれる場所を積極的に提供してほしい。</p> <p>②教室等開催時に男性保育士のお手伝いをお願いし、参加募集の際、「男性保育士もおりますのでお気軽にご参加ください」等記載することで、お父さんも参加しやすくなるのではないかと。</p>	<p>①ひよこクラスは母親どおしの育児交流等を目的に開催しています。教室開催時に授乳されることもありプライバシー配慮のため男性の参加はお断りしています。男性参加の教室は考えておりません。</p> <p>②繰り返しになりますが、離乳食講習会では、その申込みにおいて母親以外(祖父母や父親等)の参加の確認を行い実施において受け入れ体制を取っています。今後は、すこやか健康教室の案内に、父親の参加を促すような文章を盛り込むことを検討し、いただいたご意見を参考にさせていただきます。</p>	子育て支援課
132	51-③	<p>【子育て井戸端会議】</p> <p>市立幼稚園で開催されているが、市立幼稚園は3つしかないのと、広がり欠けるように思う。これを私立の幼稚園・保育園・子ども園に広げたいことはできないかと。</p>	<p>これまでに、市立幼稚園の他に、公民館からの依頼を受けて、公民館に向いて子育て井戸端会議を実施している。 保育園、認定こども園などからの依頼では、参加人数が多く、幼児教育充実指針冊子「めぶく」(*)にかかわる子育てについての講話を行った。 保護者が、冊子めぶくについて考える機会となるよう、各園所からの依頼に応じていきたいと考えている。</p> <p>* 一前橋のすべての幼児を育てるために必要な、基本的な考えや体験してほしいことを示した冊子</p>	総合教育プラザ